

ハロハロ 第二回

1 オンライン英会話マゲサリタ

髪をとかして、アプリコットの色付きリップを塗って。
「まるでお出かけみたいじゃん」
鏡のなかの自分自身につっこんで、私は机に立てたスマホの前に座った。



まもなく十八時。ドアをノックするような気分で、マゲサリタのアプリをタップする。入会して一週間が経ち、ログインのIDとパスワードは指がもう覚えている。
【受講者ID15XXX ハロハロコース なま立石のの花^か】
レッスン開始ボタンをタップすると、真っ黒だった画面にバツと光があふれた。

絵/イナアキコ